



# おさかな瓦版

No. 63  
2015.1

シリーズ：いろいろな漁業 第2回

## まぐろはえ縄漁業



ふーちゃんのトピックス

発表!! ペーパークラフト人気ランキング

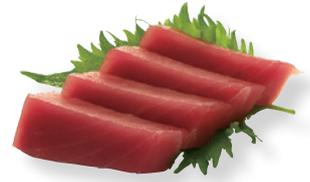


ふっくんのなんでもコーナー

中国の「鮪」は川を泳ぐ??

# まぐろはえ縄漁業

～刺し身用のまぐろを獲っています～



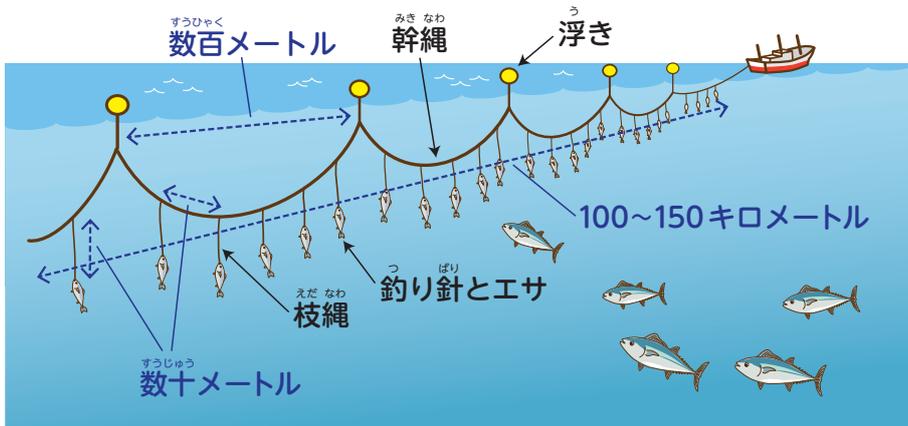
まぐろを獲る漁業には、はえ縄漁業のほか、まき網漁業、一本釣り漁業、定置網漁業があります。刺し身や寿司で“天然物”と呼ばれるものの多くが、今回紹介するまぐろはえ縄漁業で獲られています。

まぐろはえ縄漁業は、“幹縄”という1本の

長い縄に、数十メートルおきにエサと釣り針が付いた“枝縄”を付けて、それらを海にしかけていきます(📍)。

幹縄は約150キロメートルにもなり、釣り針も3000本以上になることもあります。大きな釣り針(📍チェック)にいかやさばなど

のエサを付け、1つずつ海に入れます。すべての釣り針を入れ終わるまで5～6時間かかり、4時間ほど待ってから1つずつ釣り上げていきます。釣り針を全部揚げるのに13時間以上かかることもあります。大変な作業ですが、網で獲る方法と違い、まぐろ同士が



📍. まぐろはえ縄漁業  
1尾ずつ釣り針で釣っています

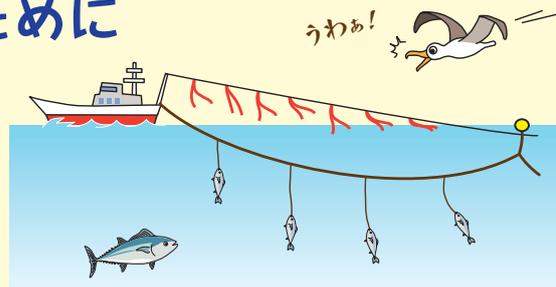


あんじいのワンポイントアドバイス

あんじい：ありとあらゆることを知っているナゾのさかな仙人です

## 誤って海鳥を獲らないために

まぐろはえ縄漁業では、時には、釣り針に付けたエサに引き寄せられて海鳥などが掛かってしまうことがあるのじゃよ。このようなことを防ぐために、漁師さんと研究者がいっしょになって、海鳥がエサに近づかないようにするしかけなどを考えているのじゃ。



鳥が近づかないようにする装置  
テープなどに驚き、釣り針に近づかなくなるのじゃ

ぶつからないので、体が傷つきにくいのです。  
1尾ずついねいに扱うので、とても品質が  
良く、刺し身にするには一番なのです。

その名のとおり、まぐろの仲間のメバチ  
(📷 1)、キハダ、ビンナガ、クロマグロ、  
ミナミマグロをねらって釣る漁業で、日本近  
海から太平洋、インド洋、さらには大西洋ま  
で、世界中で行われています。かじきやさめ  
などをねらうこともあります。



📷 1. メバチ

釣ったまぐろは1尾ずつ船に取り込み、血  
を抜いて、エラや内臓を取り除き、きれいに  
します。日本近海で獲った魚は氷に入れて持  
ち帰り、遠くの海で獲った魚は-55℃以下で  
凍らせて持ち帰ります(📷 2)。こうするこ  
とで、釣りたての新鮮さを保つことができる  
のです。



📷 2. 船には凍った魚を保存する魚倉があります

まぐろはえ縄漁業は、お金と手間がとても  
かかります。最近では、船の燃料代が値上がり  
しているうえ、昔ほどまぐろが獲れず、苦労  
して釣っても高く売れないため、漁師さんも  
大変です。

これからも、皆さんが天然まぐろの刺し身  
を食べられるように、漁師さんが漁を続けら  
れるように、水産総合研究センターは、まぐ  
ろが海にどれくらいいるのか調べ、どれくら  
い獲っていいのかを研究しています。燃料を  
節約する方法や、まぐろをうまく探し当てて釣る方法、釣っ  
たまぐろの品質を高める方  
法なども研究しています。

(横田 耕介)



## スケールの大きいまぐろはえ縄漁業

まぐろはえ縄漁業で使う幹縄の長さは  
およそ150キロメートル！ 東京から静岡市までの  
距離と同じくらいです。

右の写真は、まぐろはえ縄漁業で使う釣り針で  
す。あじ用と比べてみてください。大きいもので2  
メートル以上、重さ200キロ以上にもなるまぐろの  
仲間を釣る釣り針は、こんな大きさなのです。





ふーちゃんのトピックス

Fuchan's Topics

はっぴよう  
発表!!



# ペーパークラフト人気ランキング

水産総合研究センターウェブサイトのキッズコーナーで公開している魚のペーパークラフト。何が人気でしょうか。気になるランキング発表です！ 作った魚は入っているかな？



第1位 クロマグロ



第2位 ニシキエビ



第3位 ズワイガニ



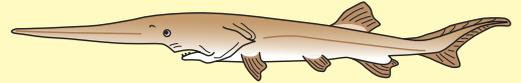
以下、4位 ブリ、5位 ソデイカ、6位 スジアラ、7位 アオウミガメ、8位 アユ、9位 タイマイ、10位 ヤマメでした。皆さん、難しい魚に挑戦してくれているのですね。(2014年1月～11月のダウンロード数)

▶ 水産総合研究センターのキッズページ <http://www.fra.affrc.go.jp/forkids/index.html>

## 中国の「鮪」は川を泳ぐ??



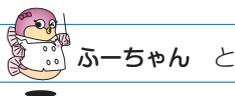
刺し身に寿司に大人気の「まぐろ」、漢字でどう書くか知っていますか？ そう、「鮪」ですね。でも、この「鮪」という漢字、日本と同じように漢字を使う国の中国では、別の魚を意味します。なんと、おもに川にすんでいるチョウサメの仲間(シナヘラチョウサメ)を示す漢字です。大海を回遊するまぐろとは、違う種類の魚です。この漢字が日本に入ってきたときに、日本ではなじみのなかったチョウサメに代わり、まぐろを表す漢字となったようです。



シナヘラチョウザメ

日本と中国で別の魚を表す漢字は、ほかにもあります(右の表は一例)。

漢字	日本	中国
鮎	アユ	ナマズ
鮭	サケ	フグ



ふーちゃん と ふっくん：あんじい仙人のもとで修行している研究員です

## おさかな瓦版 No.63 (2015年1月発行)

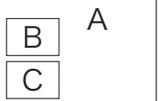
編集・発行：独立行政法人 水産総合研究センター  
質問の送り先・お問い合わせ先：広報室

〒220-6115 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3  
クイーンズタワーB 15階

TEL. 045-227-2600 FAX. 045-227-2702  
ウェブサイト <http://www.fra.affrc.go.jp/>

さかなやエビ、カニなどの水産動物や海藻のことでわからないことがあったら、広報室までハガキを送ってね。<聞きたいことの内容>、<学年>、<住所>、<名前>を忘れずに書いてね。ふっくんが「なんでもコーナー」でお答えします。

表紙写真



- A: まぐろはえ縄漁船からの水揚げ
- B: メバチの取り込み
- C: エラと内臓を取り除いて洗う



水産庁の主催する魚の国のしあわせプロジェクトに参加しています



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。